

2013



# 右馬允だま

遂に寒さかやって来り いよいよ秋も深まり  
 右馬允の庭も明るくして参りました。鳥倉林道 立神  
 ハワイマ展望台周辺は紅葉がピークのため 行くと新  
 れたお客様が口々にきれいだねと話して下さいます。  
 葉の葉のぼかハハリと散るようになり 灰子母や息子ら  
 が落葉狩りを楽しみます。燃やす音も懐かしく心が  
 和みます。長男は自分の畑で作ったさつま芋を火で  
 焼いてふるまてくれ それも甘くてホクホクだと  
 鼻高々で得意気です。…………… 15日くらいから調  
 のおかげで松茸も一気に10万にはね上がり  
 今年もぼつぼつ終りだねという感じになり 今ほ  
 るき焼き用の大きじ傘の松茸が手に入るくらいに  
 なっています。それと松茸をお望みのお客様から  
 いらして下さるのよ 主人正介は毎日毎日松茸を集めにまわ  
 りて行きます。例年よりこの時期になると暖かいので  
 ピタリと止まってしまう事もなく 去り続けてはいて  
 ご希望に応えられるのはうれしい事です。この頃の  
 松茸は香りが素晴らしいとみずと商品価値の

高い貴重食材である事にたに頭が下るばかりです。  
 10万でも15万でも食べたというお客様もいらして  
 試すからすごいな? と思ってしまいますが やはりそれ  
 だけの価値があるのだと認めざるを得ない一品と  
 あることは確かです。🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄



リニア中央新幹線が村内多数の反対意見  
 があるにもかかわらず進行している中 22日突然 環境省の  
 レッドリストの絶滅危惧Ⅱ類に指定されているサギ科の鳥「ミゾサ  
 が 大鹿村で確認された」という事実に 新聞社やテレビ局が  
 バタバタと動き 2006年に上蔵の神田さん宅付近で撮  
 った正介の写真が重要証拠となり 何件かの取材でと  
 疲れた日の翌朝の新聞一面に大きくその写真が載り リニア工  
 事用道路から1キロの距離内にあるのなら(実際営業していたのは  
 600メートル以内の場所) 工事箇所を可能な限り生息地から  
 離すよう検討するべきだ」と鳥類生態学者の中村浩志氏  
 (信州大名誉教授)は語ったとありました。私たちは10年以  
 上の問題が発覚し リニアが通るのを少しでも阻止出来ん  
 ばと願っているのと同じことでした。大鹿村に生まれ  
 育った正介は生息する動植物には非常に敏感で興味  
 と持ち続けています。村民一人一人の気づきも大切で  
 「これは…」と思う情報を発信(10年ほど)すること  
 によって リニアの工事から大鹿から外れて欲しいと願うのが  
 目的。